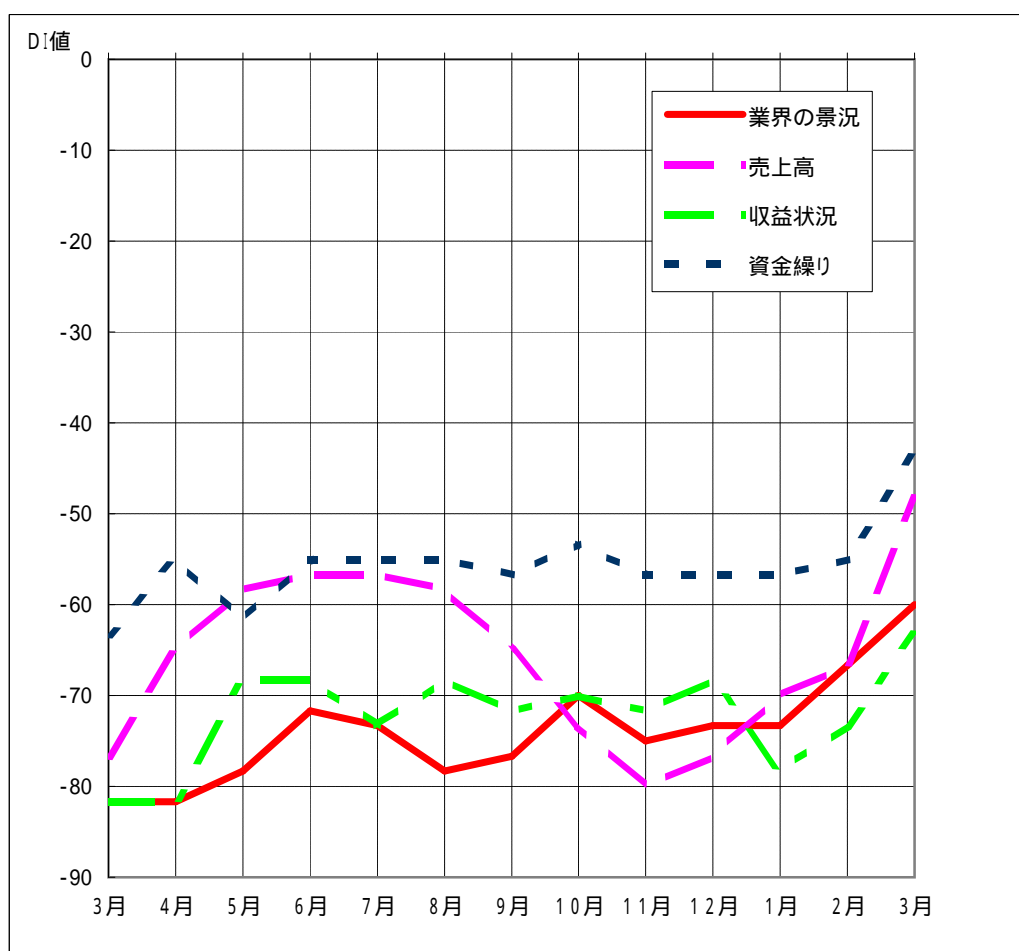


業界 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成21年3月～平成22年3月

単位:ポイント



	H21						H22						
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-81.7	-81.7	-78.3	-71.7	-73.3	-78.3	-76.7	-70.0	-75.0	-73.3	-73.3	-66.7	-60.0
売上高	-76.7	-65.0	-58.3	-56.7	-56.7	-58.3	-65.0	-73.3	-80.0	-76.7	-70.0	-66.7	-48.3
収益状況	-81.7	-81.7	-68.3	-68.3	-73.3	-68.3	-71.7	-70.0	-71.7	-68.3	-78.3	-73.3	-63.3
資金繰り	-63.3	-55.0	-61.7	-55.0	-55.0	-55.0	-56.7	-53.3	-56.7	-56.7	-56.7	-55.0	-43.3

3月の各項目DI値は前年同月比で見ると、全項目が2カ月続いて改善した。「業界の景況」DI値は21.7ポイント、「売上高」DI値は28.4ポイント、「収益状況」DI値は18.4ポイント、「資金繰り」DI値は20ポイントとそれぞれ改善。改善度合いについては製造業・非製造業で差が見られる。持ち直しの動きがうかがわれるものの受注が安定感に欠けるなど、先行き不透明感が拭えず、まだまだ全体的に厳しい状況が続いている。

組合の特記事項からは、鉄鋼・金属業から受注件数や出荷量が増加したとの声も聞かれるが、その他の業種では需要の低下が感じられるとの声が多い。閉塞感や不安定な状況がまだ続くものと思われる。